

地域への愛着を基盤とした学校・地域安全モデル事業 防災リレー講座

第2回

普通を知って、異常を知る： 気象系災害への備え —日常の観測が命を守るチカラになる—

やまね ゆうすけ

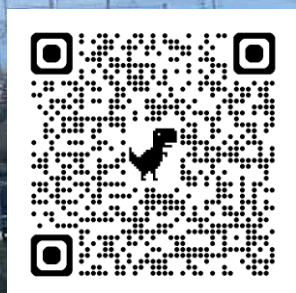
講師：山根 悠介 先生 博士（理学）

常葉大学 教授、気象予報士

令和7年9月3日（水）

14:00～15:45

<https://forms.gle/U5wrCYziuHEXyVT16>



二次元コードからPC、スマホ
でもお申込みいただけます

場所：鳥羽商工会議所3階
かもめホール（オンライン参加も可）

申し込みは裏面の連絡先、
あるいは左の二次元コードからお申し込みください

講師プロフィール

専門は気象学・自然災害科学と地学教育。静岡県内およびアジア圏内での気象観測・分析を通じて、竜巻や局地的な激しい気象現象の解明に取り組んでいる。学校現場への気象観測機器の導入や授業・防災教育への活用にも力を入れ、気象と教育の専門性を活かしながら、観測を重視した気象防災教育を展開。“空の異変”に気づき、科学的に理解し、行動につなげる力を育むことを目指している。また、国内外で科学的知見をわかりやすく伝えるサイエンスコミュニケーションにも定評があり、市民講座や教育イベントなど幅広い場で活躍。「普通を知って、異常を知る」という視点を大切に、日常の観察や体験と科学的視点を通じて、防災・減災に向けた学校や地域の力を高めることに取り組んでいる。



■開催趣旨

近年、自然災害の激甚化・頻発化に加え、子どもたちを取り巻く事件や事故も多発しています。こうした多様なリスクの中で、子どもの安全・安心を守り、そして「ここで暮らし続けたい」という想いをどう育むか——それは、地域の未来をどう築いていくかという問いでもあります。

鳥羽市では、認定NPO法人SEEDS Asiaと連携し、全12回の防災講座を開催します。第2回では「防災」と「気象」をテーマに、気象と私たちの暮らしとの関係について考えます。自然と向き合う生業を営む方々、教育や地域防災に関わる皆さまのご参加をお待ちしています。

■プログラム（予定）

第1回：令和7年9月3日（水） 14:00～15:45（質疑応答含む）

13:30 開場（オンラインは13:50開場）

14:00 趣旨説明

14:05 専門家によるご講義

15:05 小休憩

15:10 会場からの質疑応答・次回のリレー講座案内など

15:45 閉会

■場所：鳥羽商工会議所 3 階 かもめホール＋オンライン(ZOOM)

■参加費：無料

■連絡先・申し込み方法 8月27日（水）〆切

※スマホ・タブレット端末をお持ちの方は、二次元コードから参加申し込みをお願いします

右の二次元コードから（どなたでも）

【申し込みフォームはこちら】

※二次元コード以外の参加申し込みの場合は、お電話・メールで受け付けます
＜電話の場合＞

鳥羽市教育委員会 学校教育課

☎⑤ 1 2 6 5 （電話でお申し込み希望の学校関係者のみ）

鳥羽市 総務課 防災危機管理室

☎⑤ 1 1 1 8 （電話でお申し込み希望の市民の方）

＜メールの場合＞

SEEDS Asia鳥羽プロジェクトオフィス

Eメール：mitsuko.otsuyama@seedsasia.orgまで



二次元コードからタブレット端末・
スマホでお申込みいただけます

本講座は、鳥羽市と認定NPO法人SEEDS Asiaが締結した「地域への愛着を基盤とした学校・地域安全モデル事業」に基づく共同事業の一環として実施し、一般財団法人日本民間公益活動連携機構およびジャパン・プラットフォームによる支援を受けています。



【共催】鳥羽市×認定NPO法人 SEEDS Asia

